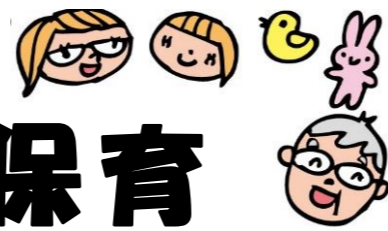




エス・ディー・ジーズ

# SDGs と保育

SDGs通信第1号 子育て支援センター



## SDGsってどういうこと…?

『Sustainable Development Goals』を略して『SDGs』

日本語に訳すと、「持続可能な開発目標」という意味になります。最近よく聞く言葉ではないでしょうか。

国連の全加盟国が2030年までに達成すべき世界共通目標として満場一致で合意した「17の目標」のことを指しています。

私たちが日常の「当たり前」を見直し、自然を慈しみ、大量生産・大量消費・大量廃棄の暮らしを変えないと、地球温暖化や環境破壊・生物多様性の危機、豊かな人と恵まれない人の格差の拡大など、様々な問題により、地球が住みにくい環境になってしまいます。

これからの時代の主役となる子ども達のために、子どもと一緒に「身近で起きている問題」に興味を持ち、「物に人に自然に優しい」生活の中で協力できる取り組みを続けていきましょう。

子どもたちの未来のために…。平和で安心して住み続けられるように…。

## ～ 17 の 開 発 目 標 ～



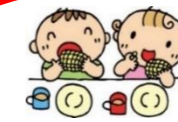
### ◎目標2「飢餓をゼロに」



子どもにとって楽しみの一つでもある食べること。もし、ご飯を食べることが出来なくなったらと考えるととても胸が苦しいです。食品廃棄物の量は世界で13億トンあると言われています。食品ロスが起ることで、生産された食糧が全ての国に行き届かず、食糧不足となる地域が出てきます。長期間にわたり、十分に食べられず、栄養不足となり、生存と社会的な生活が困難になっている方々が世界中に存在することを知り、ご飯を食べられるありがたみを感じられるように伝えていけたらいいですね。

→ 食べ残し（食品ロス）を減らすということは「飢餓問題の解決」に繋がるのです。

こどもと一緒にできること…



♡野菜などを一緒に育てることで、食べ物に興味を持ち食へのありがたみを感じられるようにしましょう。

♡嫌いなものでも挑戦して食べられるようになることで残食を少なくしましょう。

支援センターでは「こども夏まつり会」に参加する際に、エコバック持参など環境に優しい取り組みを心がけていきます。ご協力よろしくお願いします。

食品ロスをへらすことは、他にもこんなことに繋がります…



キ リ ト リ

♡ご家族の皆様へ♡

SDGsは2030年までに達成しようと掲げている目標です。

残り8年で未来のために、私たちにできることは何か…

SDGsに関してお子さんと一緒に考えたこと、一緒に取り組んだ内容などがありましたら是非、お寄せください。次回号に掲載し、皆さんで共有していきたいと思っています。(例：残食を減らすために、食べる分だけお皿に取るようにしました。…など)

